

残り30日 目標は高く

中3生の生徒面談をオンラインで始めました。面談内容の中心は「第1志望校をどこにするか？」特進館学院では北摂三田高に進学する生徒が最も多いのですが、この時期には必ずしも北摂三田高が多いわけではありません。なぜなら生徒自身は中2までの通知表数値や公開テスト偏差値で判断してしまうからです。この面談では「残り30日で努力すれば行ける高校を伝えます」

今の段階で「祥雲館が無理だから有馬でいい」というような考えだと有馬高校すら危なくなることは目に見えています。1学期開始が2か月遅れの今年「今、内申点において全員同じスタートライン」に立っています。しかも3月から特進館で勉強してきた生徒は3か月分リードしています。

したがって、何の遠慮もなく目標を 1ランク以上高く掲げて下さい。この期間の頑張りが必ず功を奏する時がやって来ます。〔野垣勝彦〕

5月・6月のおもなスケジュール

5/23	土	中2保護者会 (15:30~16:30)
6/7	日	第2回公開テスト(小学生・中3)
14	日	第2回公開テスト(中1・中2)
27	土	附属池田高校進学説明会 (13:00~14:30)
28	日	教育相談会①〔予定〕 第1回英語検定〔予定〕
29	月	教育相談会②〔予定〕
30	火	教育相談会③〔予定〕

※今後のスケジュールについては、状況に応じて変更する場合がございます。

勉強することの意味

休校に入って2か月、ようやく出口が見えてきました。この間、社会や人々の動きを見るにつけ、「勉強してよかった」と感じてきました。みなさんにとって勉強とは、たいていが「テストでよい点をとるため」「よい学校に入るため」のものでしょう。その性質を否定するものではありませんが、大人は異なる感覚を持っています。それは「社会(世界)を見通す目を養うため」です。知識の量や質をデジタルカメラの解像度に例えると分かりやすいでしょう。解像度の高いカメラは遠くのものでもはっきりと捉えることができ、細部の違いまで認識できます。人間の目や感覚もそれと同じです。ぜひ「解像度の高い目」で世界を見てもらいたいです。〔金子祐太〕



Zoomでのオンライン指導の様子。教室での撮影だけでなく、自宅でのテレワーク授業も行っています。

4月の“自習王”

今月の自主王は、各自宅でのズーム遠隔授業実施のため、教室で学習時間の発表は、お休みとさせていただきます。

情報発信源の人になろう！

情報の発信を待ってから行動する人、自ら情報発信できる人とは、対局しているように感じます。マスクをする。自宅で過ごす。各個人ができることは、自己責任とし、その次に何ができるのかを考え、行動できる人の英知が、今試されているようにも思えます。学校の再開まで、生活リズムを整え、いつ再開されても、学習面でも十分な力をつけ、学校生活が過ごせるよう取り組んでいきましょう。〔澤井伸一〕

6月分 5月27日(水)
学費の振替

6月に実施されます公開テスト実施のお知らせを同封しております。また今年度より受験料が改定となりました。受験料につきましては6月分学費と合算でご請求させていただきますのでご確認ください。

「オンライン指導」に必要なものとは…

当学院では、4月7日の緊急事態宣言に基づく分散通塾と一部オンライン指導を実施。さらにその後の県知事からの学習塾休業要請を受けて14日からは教室を閉鎖し、全面オンライン授業体制を進めてまいりました。開始前は、ご家庭のネット環境の整備状況が不安材料でしたが、大きな障害もなくスタートでき、感謝いたしております。

この通信が発行される頃、どのような感染状況になっているかは不明ですが、少なくとも完全終息に至る状態ではないと思われますので、子どもたちの安全確保のために、今しばらくこのスタイルを続ける見込みです。

この間、人生初のリモート指導を行って感じたのは、「オンライン授業は技術面やカッコよさでなく“温かさ”と“面倒見の良さ”が最も大切な要素である」ということ。私たちは、見た目や技術力のみこだわった浅薄なオンライン授業を行わず、教室での対面授業と何ら変わらない、「子どもたちに寄り添う、双方向の温かい授業」を粛々と実行したいと強く心に誓っています。双方向の質問対応はもちろん、Classroomによる課題の電子配布や採点・提出なども順次活用していただきます。オンラインGAIBEN(自習室)へのご参加もお待ちしています。

まだまだ未知数な部分も多く、戸惑われるシーンも多々あるかと存じますが、ご家庭と一緒に築き上げたいと思いますので、引き続きご協力いただけますようよろしくお願いいたします。〔北村昌弘〕

代表北村の独り言…

さらに延長はツイイですが、この時期を「新しい能力を身につける最大のチャンス」と前向きに捉え一緒に乗り切りましょう！

編集後記

子どもたちがずっと自宅で過ごすようになって2か月半、毎日3食の食事の用意に疲れてきました。お昼は、簡単で子どもたちが好きなメニューが多くなり、パスタ・うどん・ラーメン・チャーハンなど炭水化物メインのものばかり。それを補おうと、朝晩は野菜やたんぱく質を意識的に増やすのですが、献立もマンネリ化してしまい…。時間があるからと、スローフードに取り組んでおられる方や普段とは違うレシピに挑戦している方の話を聞かされた時に、すごいなぁと敬服するものの、なかなか「よし、私も！」とならない私がいるのでした。